

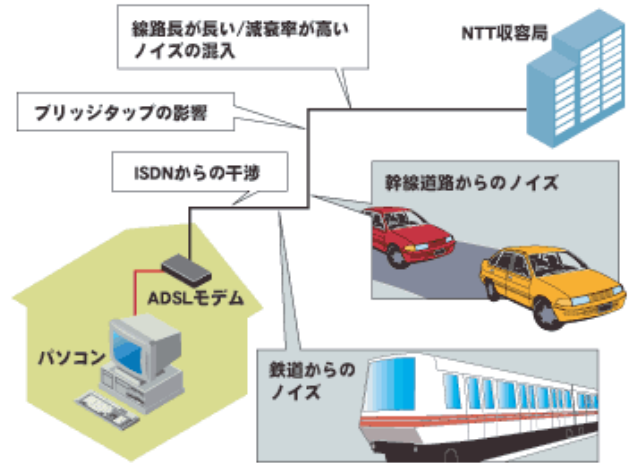
ADSL・Bフレッツ速度アップの心得

ADSL編

ADSLの速度は、NTT収容局からの距離によっても変化しますが、ノイズなど通信経路上の干渉減からの影響で低下することもあります。

道路や鉄道などがある場合、道路を走る車からのノイズ、鉄道から発せられるノイズが回線に入り込むことがあります。ノイズと同じ周波数帯を使うADSLの信号を使えなくなり、その分、速度が低下します。

同様に、経路上で道路工事が行なわれているとか、業務用の大容量電源を使う工場がある場合などもその影響を受けてしまうことがあります。



室内の配線を考える

室内といっても原因はいろいろありますが、配線の問題が第一に考えられるでしょう。道路・鉄道などからのノイズを受けると同様に、室内のモジュージャックから、ADSLモデムまでの配線も、場合によってはノイズの影響を受けます。配線の近くに「AMラジオ」に代表されるような家電機器がある場合は、ノイズが回線に入り込んで速度が低下することがあります。極力、配線を短くするか、ノイズ対策が施されたモジュラーケーブルを利用するのもよいでしょう。



ADSLモデムの電源をタコ足配線している場合は、壁のコンセントから直接取るように変更。これで電源ノイズの影響を防げることも。

回線がたびたび切断される

主な原因として考えられるのは保安器のトラブルです。ADSLの回線は近くの電柱から建物の外などに設置されている保安器に接続され、室内のモジュージャックに配線されます。保安器が古いタイプの場合、「電話との併用」で回線が切断されてしまうことがあります。

これを解決するには、保安器を交換する必要があります。NTTに状況を説明して、保安器を交換してもらいましょう。ただし、交換は有償です。



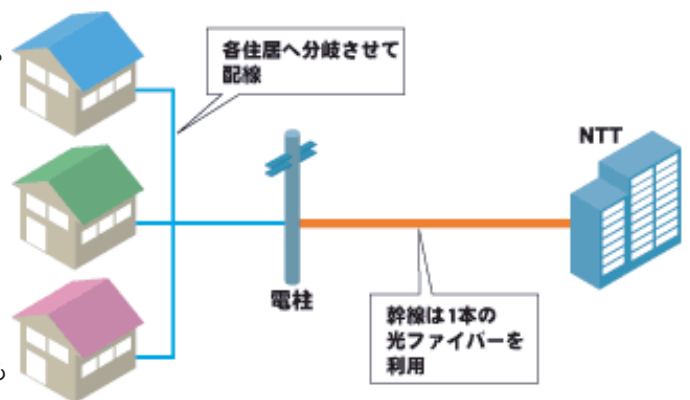
古いタイプの保安器が回線切断の原因になることも。NTTに連絡して新しい保安器に交換してもらいましょう。

Bフレッツ編

Bフレッツの場合、ADSLと違い距離によって速度が落ちたり、ノイズの影響を受ける事はほとんどありません。速度が出ない原因の大部分は室内にあることになります。

もっとも重要なのはルーターの性能です。ルーターのスループットが20Mbpsしかなければ、回線が100Mbpsでもそれ以上は出ません。高性能なルーターへの買い替えを検討する必要があります。(高性能ルーターに替えたとしても速度は50M~70Mぐらいです。現時点では100Mきっちり出ることはありません。)

この他にも、プロバイダのトラフィックも影響する事があります。混雑している時間帯では、Bフレッツといえども速度は低下する傾向にあります。



編集者より：有田コンピュータは8月13日(水)~17(日)まで、お盆休みをとらせていただきます。誠に勝手ですが、どうぞ宜しくお願いいたします。(田中)